

世界の子どもたちが願う未来とは？

ミラ
 「未来クル・MIRACLE—世界とつながるキッズコミュニティ」
 プレゼントキャンペーンに寄せられた子どもたちの声を紹介します

日本興亜損害保険株式会社(社長:二宮 雅也、以下「日本興亜損保」と日本の環境情報を世界に発信している NGO ジャパン・フォー・サステナビリティ(代表:枝廣 淳子、以下「JFS」)が、Web サイト「未来クル・MIRACLE—世界とつながるキッズコミュニティ」において、世界の子どもたちに向けて次の問いを投げかけました。Q1については自由記入式で、Q2については5択式で回答を募集したところ、計9カ国(アメリカ、アルバニア、イラン、インド、カナダ、フランス、マレーシア、モーリシャス、日本)の約1,000名の子どもたちから回答が寄せられましたので、お知らせします。

Q1:2013年 はどんな年にしたい？

【 サイト上には世界中の子どもたちからこんな声が寄せられました 】

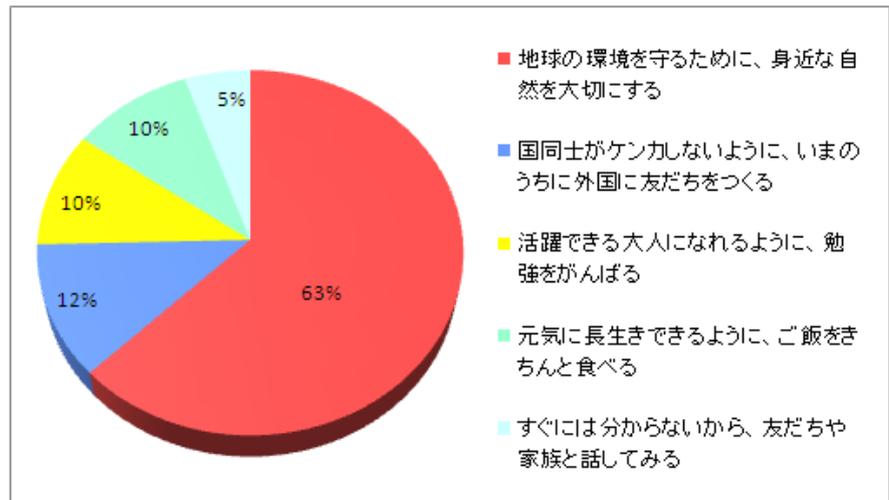
(年齢順)

- ・生まれてくる弟のために、パパ・ママの言うことをきいてお兄ちゃんになる。 (日本、6歳) 
- ・2年生になります。家族とペットが健康でいられるといいな。 (アメリカ、7歳) 
- ・パパとママにがんばってもらって、うちが大きくなって、きれいになるといいな。自分の部屋もできるし、友だちをうちに呼んで、きょうだいと一緒にあそべるから。大好きな目玉焼きをつくってもらえるように、ママには病気になるまいでほしい。 (マレーシア、8歳) 
- ・世界が平和と愛でいっぱい、戦争はなく、子どもたちは家族と一緒に幸せだといいな。 (イラン、9歳) 
- ・とにかく、勉強、オシャレ、遊び、学校生活とか日常生活を思いっきり楽しみたい♥(^^) (日本、10歳) 
- ・2013年は平和と愛がいっぱいの世界にしたい。公害もなく、みんなが環境に配慮して、自然が自然のままである世界がいいな。 (モーリシャス、11歳) 
- ・みんなにとって暮らしやすい世界になるように、平和が広がり、病気、公害、紛争などの問題が解決しますように。 (インド、11歳) 
- ・2012年は家族が病気がちだったので、2013年は家族が元気で健康な1年にしたいです！ (日本、11歳)
- ・英語がしっかり喋れるようになって、いろんな人としゃべれる年にしたい。(日本、11歳) 
- ・戦争がなくなるといいな。世界中の子どもたちが、おいしいものが食べられて、暖かいお布団で寝られるようになるといいな。そのためにぼくにも何かできるといいな。(日本、12歳)

Q2:ステキな未来のために、いま、どんなことができると思う？

身近な自然を守ることがステキな未来に繋がると考えている子どもたちが、63%と半数を超えました。

調査期間：2012年12月7日～
2013年1月15日
回答数：953件



■Webサイト「未来クル・MIRACLE—世界とつながるキッズコミュニティ」とは……

未来を担う世界中の子どもたちを対象に、地球環境問題をはじめとして、社会のことを自分たちで考え、お互いに学び合い、人に伝え、行動するきっかけをつかんでほしい、という思いでつくったコミュニティサイトであり、JFSと日本興亜損保が中心となって運営しています(<http://miracle-kids.net/ja/>)。

日本語と英語の両言語で運営しており、日本語の書き込みは英語に、英語の書き込みは日本語に翻訳されます。既に40カ国以上の子どもたちが参加しており、言葉の壁を越えて、世界の子どもたちが一緒に未来を考える場となっています。

以上

